

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年10月14日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分Ⅰ： 該当なし

区分Ⅱ： 該当なし

区分Ⅲ： 該当なし

その他： 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	3号機	原子炉建屋換気系排気放射線モニター(C)へ電源を供給している計器電源において、計器電源のスイッチを「切」位置にしたあとに「入」位置に戻しても排気放射線モニター(C)が動作しないことが認められたため、計器電源を点検・修理。 なお、計器電源のスイッチ交換を行い、排気系放射線モニター(C)は正常に動作することを確認した。	GⅢ	10月11日
2	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋計装用圧縮空気系除湿装置(A)送風機(P53-C002A)点検後の運転確認において、送風機本体周辺から異音の発生が認められたため、運転確認を中止し当該送風機を点検・修理。 なお、廃棄物処理建屋計装用圧縮空気系除湿装置は他に2系統あることから、圧縮空気の供給に影響はない。	GⅢ	10月11日